

広島市植物公園 見どころ案内

2024年2月20日
通巻第611号

今週の
見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

④展示資料館
フラワーデザイン展 (2/17~2/23)
大温室、⑧展示温室ほか
春の特別ラン展 (2/17~2/25)

ハナモモ '雛遊び' (バラ科)

広島市で発見された早咲きのハナモモの園芸品種。淡桃色の花が咲き始めました。

アロエ 青鱈 (ススキノキ科)

南アフリカ原産の大型のアロエ。開室(昭和53年10月)以来、この場所で生育しており、天井近くまで大きくなりました。

マッコニア・デブレッサ
ラケナリア・カリキュラータ
リプサリス・ヘプタゴナ

バンドプシス

ギガンテア

(ラン科)

中国南部~マレー半島原産の大型着生ラン。珍しい原種で、ギガンテアの学名の通り巨大な株。

クリスマスローズ

(キンポウゲ科)

花びらのように見える部分は5枚のがく片です。散って落ちることがないので、長く鑑賞できます。

カレンデュラ

ハボタン、パンジー

この冬の大花壇は紫色を基調として、サンフレッチェを応援します。

ウメ '藤牡丹枝垂れ' (バラ科)

当園では、「登竜梅」の愛称で親しまれている枝垂れ梅です。花が咲き始め、3月上旬には満開になりそうです。

ユキワリイチゲ

(キンポウゲ科)

和名は春先に雪を割って一輪の花を咲かせることから。日が差し込み、暖かくなると開花します。ミチノクフクジュソウも見頃です。

ハルサザンカ '笑顔'

(ツバキ科)

ハルサザンカはサザンカとヤブツバキの交雑品種群。'笑顔'は濃いピンクで八重咲きの大きな花が特徴。

シナマンサク、ソシンロウバイ

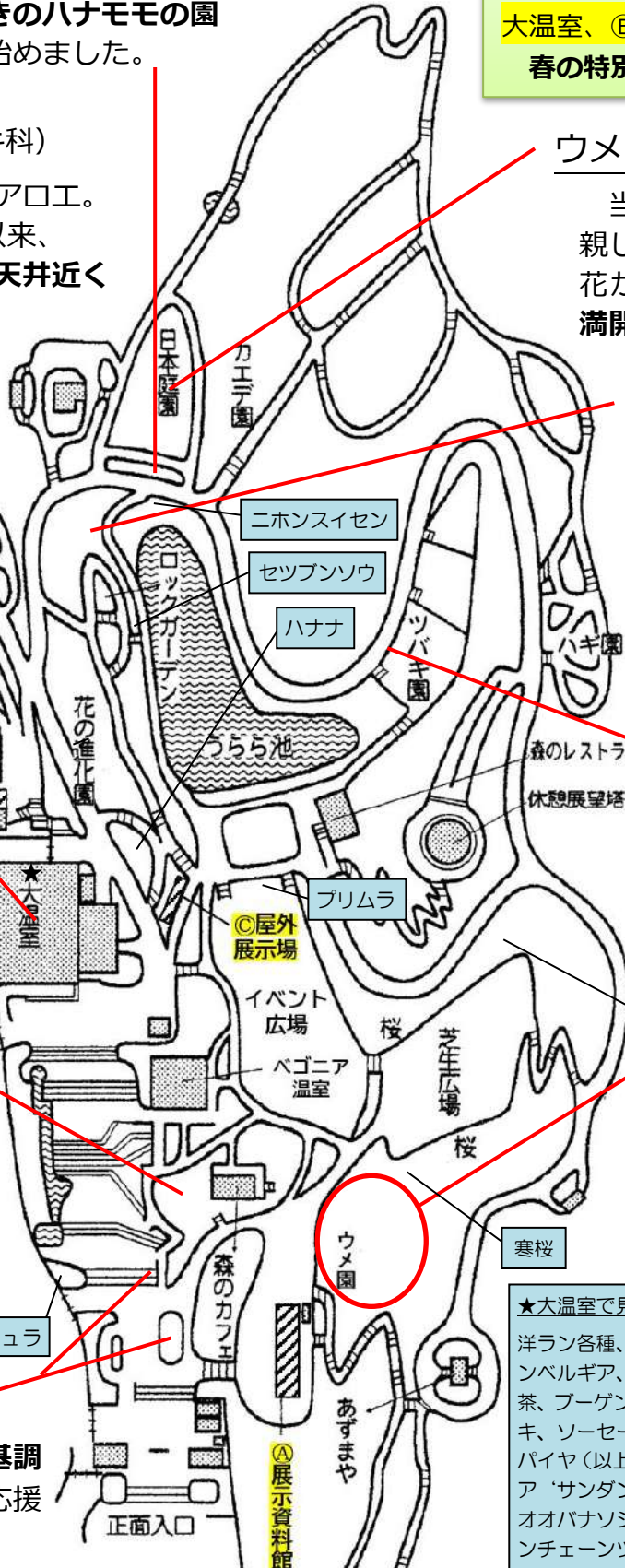
ウメ (バラ科)

早咲きの品種が見頃。斜面全体に広がる紅・桃・白の3色のコントラストは、春の訪れを感じられます。

寒桜

★大温室で見頃の花・果実

洋ラン各種、タコノキ(実)、ナンヨウザクラ、ハーデンベルギア、カエンボク、カイドウトツバキ、防城金花茶、フーゲンビリア、アンズリウム、[カカオ、ペニキ、ソーセイジノキ、コーヒノキ、バナナ各種、パイヤ(以上は実)、オオミノトケイソウ、ツンベルギア'サンダンス'、オオホウカンボク、カリアンドラ、オオバナソシンカ、パボニア・グレヒリー、ゴールドチェーンツリー、ブラジルティゴ



❖ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します ❖
❖ 2月27日(火)、3月2日(土) 午前11時~は、職員による植物うんちく語りを実施します ❖